



2022年11月7日

各位

会社名 不二ラテックス株式会社
代表者名 代表取締役社長 近藤 安弘
(コード：5199 東証スタンダード市場)
問合せ先 取締役執行役員管理本部長 金原 辰弥
(TEL 03-3293-5686)

2023年3月期第2四半期累計期間の業績予想数値と実績値との差異に関するお知らせ

2022年5月13日に公表いたしました2023年3月期第2四半期累計期間(2022年4月1日～2022年9月30日)の業績予想数値と本日公表の実績値に差異が生じたのでお知らせいたします。

記

1. 2023年3月期第2四半期累計期間業績予想数値と実績値との差異

(1)第2四半期累計期間連結業績予想数値と実績値との差異(2022年4月1日～2022年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,060	247	239	166	130.87
今回実績(B)	4,171	373	369	257	203.31
増減額(B-A)	111	126	130	91	
増減率(%)	2.7	51.2	54.8	55.3	
(ご参考) 前期第2四半期実績	4,112	425	408	213	168.33

(2)第2四半期累計期間個別業績予想数値と実績値との差異(2022年4月1日～2022年9月30日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,988	233	162	127.72
今回実績(B)	4,128	366	254	200.54
増減額(B-A)	140	133	92	
増減率(%)	3.5	57.5	57.0	
(ご参考) 前期第2四半期実績	4,073	415	188	148.77

(3)差異の理由

2023年3月期第2四半期連結累計期間の業績につきましては、海外からの輸入商材入荷遅延が影響し計画比減収となったSP事業を除き、全事業において需要が底堅く推移し、連結売上高は予想を111百万円上回る結果となりました。

また、精密機器事業において原価率の低減が図られた一方で、医療機器事業におけるコンドーム生産調整等に伴う生産効率の低下もあり、連結売上総利益は計画比で32百万円の増加にとどまりましたが、販管費が、主に役員報酬等の人件費を中心に想定よりも約94百万円下回ったため、連結営業利益は想定を126百万円上回りました。経常利益につきましては、有利子負債の削減に伴う支払利息減少等により営業外収支が4百万円程改善したため、予想比で130百万円の増益となり、当期純利益につきましては、91百万円の増益となりました。

以 上